

2026年1月29日

歴史と伝統が息づく古都・京都を舞台に開催されるアートフェア
「ARTISTS' FAIR KYOTO 2026」にオフィシャルホテルパートナーとして協賛
サテライト会場として“現代の北斎”西垣 肇也樹氏の個展・滞在制作も展開

京阪グループのフラッグシップホテル「THE THOUSAND KYOTO (ザ・サウザンド京都)」(京都市下京区・総支配人:櫻井 美和)は、2026年2月21日(土)から2月23日(月・祝)までの間、歴史ある京都を舞台に開催されるアートフェア「ARTISTS' FAIR KYOTO 2026(以下、AFK)」にオフィシャルホテルパートナーとして協賛します。会期に合わせてAFK入場チケット付きの特別宿泊プランを販売するほか、2026年2月19日(木)から3月29日(日)までの期間にはホテル1階エントランス横のアートギャラリーにて、サテライト展も開催いたします。



「We are probably in Tainan-鳥瞰図」2025

本フェアは、世界に羽ばたく可能性を秘めた次世代のアーティストの発信の場として来場者との接点を創出し、アーティストがフェアを主導するのが特徴で、今回で9回目を迎えます。メイン会場は国の重要文化財である近代建築「京都国立博物館 明治古都館」。歴史と伝統が息づく古都・京都を舞台に次世代の表現者たちが創造する現代アートが一堂に会します。

また、2026年2月21日(土)から3月1日(日)までの期間は、ディレクターと、若手アーティストを推薦するアーティストである「アドバイザリーボード」およびAFKゆかりのアーティストによる展覧会「AFK Resonance Exhibition」が「臨済宗大本山 東福寺」にて開催。「共鳴」を意味する「Resonance(レゾナンス)」と名付けられた本展は、AFKの継続的な若手アーティストの育成支援により国内外に羽ばたいた過去の出品アーティストの中から本展の趣旨に“共鳴”する5組が、第一線で活躍するアーティストとともに代表作や新作を披露する特別展です。

当ホテルでは、2023年からオフィシャルホテルパートナーとして協賛するとともに、2025年からはAFKのコンセプトに賛同し、京都駅前からアートシーンを盛り上げたいという思いからサテライト会場としても参画しています。本年も「ARTISTS' FAIR KYOTO : SATELLITE 2026」に参画し、当ホテル1階のアートギャラリーにて、“現代の北斎”とも称される現代アーティスト・西垣 肇也樹氏の個展を開催します。

ザ・サウザンド京都は、人にも、社会にも、未来にも心地よい感動体験をお届けする「サステナブル・コンフォート・ホテル」として、京都の文化・芸術活動を応援しています。館内にはアートギャラリーを併設するほか、多様な素材、手法で京都、自然を表現したアート作品を多数常設しており、千年の都・京都でこれまで発展し続けてきた芸術文化を、絶やすことなく次の千年につなげる取り組みを続けてまいります。

【詳 細】<https://www.keihanhotels-resorts.co.jp/the-thousand-kyoto/plan/special-offer/artists-fair-kyoto-2026.html>

ARTISTS' FAIR KYOTO : SATELLITE 2026 | 西垣 肇也樹氏個展 「ホテルのロビーでレジデンス」概要

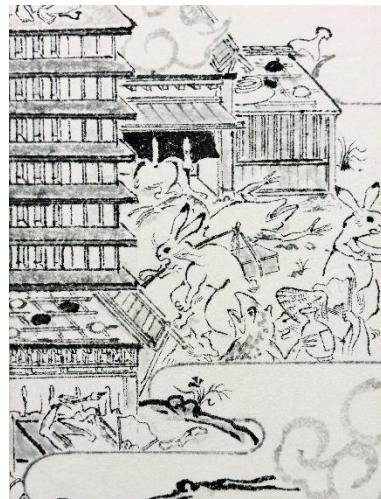
ホテル 1 階エントランス横のアートギャラリーでは、京都の街中に展開されるサテライトイベント「ARTISTS' FAIR KYOTO : SATELLITE 2026」の一つとして、“現代の北斎”とも称される現代アーティスト・西垣 肇也樹氏の個展「ホテルのロビーでレジデンス」を開催します。墨と和紙を使い、山水画や円相(えんそう)、百鬼夜行図、洛中洛外図、鳥瞰図などの日本の伝統的技法をベースに、現代的なモチーフやサブカルチャー、社会問題を融合させた独自の現代水墨画は、世界でも高い評価を得ています。本展期間中不定期で、西垣氏本人が滞在制作も行います。西垣氏が見つめる京都の街が緻密に描き出される制作の様子も併せてお楽しみください。

【開催期間】2026年2月19日(木)～3月29日(日)

※お好きな時間にご覧いただけます

【場 所】THE THOUSAND KYOTO 1階 アートギャラリー

【料 金】無料



本展のための描き下ろしメインビジュアル

---西垣 肇也樹氏によるアーティストトーク---

作品を鑑賞いただきながら、西垣氏本人が展示の解説をするトークイベントを開催します。

【開催日時】2026年2月21日(土) 17:00～

【開催場所】THE THOUSAND KYOTO 1階 アートギャラリー

【料 金】無料 ※事前のご予約は不要です

西垣 肇也樹 (にしがき はやき)

1985 年兵庫県生まれ。2012 年京都造形芸術大学 大学院修士課程修了。2015 年より京都市伏見区の STUDIOHAIDENBAN を主導。近年はカタール、NY、台南、香港にてレジデンスや個展と国際的に活動する。

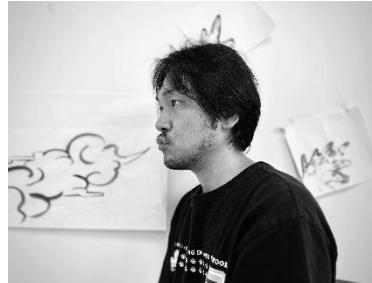
SNS アカウント：<https://www.instagram.com/hayakinishigaki/>

ステートメント(作家メッセージ)

本展では、滞在制作(レジデンス)と作品展示を同時に行います。

私はこれまで、さまざまな土地でレジデンスを続けてきました。しかし帰国後、あらためて京都の街を歩いてみると、道中は観光客で溢れ、日本人の旅行者はほとんど見当たらず、街がすでに「外国化」していることに気づかされました。

それでは、そもそも人の行き交いが絶えないホテルのロビーはどうだろうか。そこはすでに、多様な文化や言語が交差する場であり、言ってみれば即席のレジデンス空間なのではないか——そんな考えに至りました。そこで本展では、会場において滞在制作を行なながら、同時に作品の展示を行うことにしました。



本展で、レジデンスと並行して展示する作品群は、近年の滞在経験を強く意識して制作されます。私は近年、その土地を俯瞰的に捉えた鳥瞰図や、河川(龍)からハイウェイ(ゴジラ)へといいうイメージの連なりを、それぞれの土地の歴史や構造と重ね合わせて描く試みを続けてきました。

本展では、このアプローチを京都という土地において、より丁寧に掘り下げていきます。身近でありながら、コロナ禍以降に大きく変化した京都を舞台に、THE THOUSAND KYOTO 周辺の風景や河川を手がかりとして、街の姿をあらためて見つめ直す作品群を制作・展示します。

〈略歴〉

1985 兵庫県生まれ

2010 京都造形芸術大学 芸術学部 美術工芸学科 洋画コース 卒業

2012 京都造形芸術大学 大学院修士課程 芸術研究科芸術表現専攻 洋画領域修了

〈受賞歴〉

- 2016 市展・京展 80 年記念展～京展 2016～ 須田賞
2017 SHIBUYA AWARDS 2017 大賞、SNBA 賞
2023 2022/23 RONIN、GLOBUS、ONBEAT アーティスト・イン・レジデンス・プログラム 受賞

〈個展歴〉

- 2014 「和泉屋旅館×西垣肇也樹」 和泉屋旅館(京都)
2018 「不覚のオープンワールド」 TS4312(東京)
2020 「Artist-in-Residence 賀茂なす vol.003 西垣 肇也樹」 AIR 賀茂なす(京都)
2021 「海トモ山トモ知レナイガ、」 TS4312(東京)
2023 「醉顔を見合させて、ええじゃないか」 下鴨茶寮, ARTISTS' FAIR KYOTO 2023 特別展(京都)
「A Monster of Our Own Making」 Ronin Gallery(ニューヨーク)
「Special solo exhibition with AU BON CLIMAT WINERY」 退蔵院(京都)
2025 「おちやめな龍穴スクランブル」 wamono art(香港)
「45 日間、府城を歩いた京都人のまなざし 一台南に見る鬼神に向くー」 總爺藝文中心(台南)
「Contemporary Talents」 Ronin Gallery(ニューヨーク)

〈グループ展〉

- 2015 「STUDIOHAIDENBAN OPEN STUDIO」 スタジオハイデンバン(京都)
2016 二人展「西垣肇也樹×竹内義博 2人展」 TS4312(東京)
2017 JOINT EXHIBITION「yodo studio×STUDIOHAIDENBAN」 スタジオハイデンバン(京都)
「SHIBUYA ART FESTIVAL 2017」 渋谷駅特設会場(東京)
2018 「ワンダーシード 2018」 入選 トーキョーアーツアンドスペース本郷(東京)
2021 「art bit - Contemporary Art & Indie Game Culture -」 ホテル アンテルーム京都(京都)
2022 「GOLDMEMBER 2022」 下鴨茶寮, ARTISTS' FAIR KYOTO 2022 特別展(京都)
カタール交流 Yousef Ahmed 氏との 2 人展「紙の対話」 3331 アーツ千代田(東京)
2024 「東 京都 展 The Echoes of East Kyoto」 WHAT CAFE(東京)
2025 「2025 年日本国際博覧会」 カタールパビリオン(大阪)
「ART BIT MATRIX – TOKSATSU to VIDEOGAME –」 MIZUMA GALLERY(シンガポール)

〈レジデンス〉

- 2020 Artist-in-Residence 賀茂なす(京都)
「門司港アートワーフ 2020」 門司港エリア(福岡)
2022 QATAR MUSEUMS(ドーハ)
2023 RONIN、GLOBUS、ONBEAT アーティスト・イン・レジデンス・プログラム(ニューヨーク)
2025 Artist-in-Residence Program' at Tsung-yeh Art and Cultural Center(台南)

〈アートフェア〉

- 2019 「ARTISTS' FAIR KYOTO 2019」 京都府京都文化博物館(京都)
2020 「ARTISTS' FAIR KYOTO 2020」 京都府京都文化博物館(京都)
2021 「ARTISTS' FAIR KYOTO 2021」 京都府京都文化博物館(京都)
2022 「ARTISTS' FAIR KYOTO 2022」 京都府京都文化博物館(京都)
2024 「ARTISTS' FAIR KYOTO 2024」 京都国立博物館 明治古都館(京都)
「HANKYU ART FAIR 2024」 阪急うめだ本店 9 階ホール(大阪)
2025 「アート・セントラル 2025」 wamono art(香港)
「Kiaf Seoul 2025」 Yumiko Chiba Associates(ソウル)
「ART021 上海 現代アートフェア」 wamono art(上海)
2026 「ART SG2026」 wamono art(シンガポール)

〈企画・運営〉

- 2014 「京都銭湯芸術祭二〇一四」 京極湯(京都)
2015 「京都銭湯芸術祭二〇一五」 堀川団地、銭湯(京都)
2017 「京都銭湯芸術の祭り MOMOTARO 二〇一七」 玉乃湯、平安湯、梅湯、錦湯(京都)

「ARTISTS' FAIR KYOTO 2026」入場セット券付き宿泊プラン販売

この協賛を記念して、通常の宿泊料金のまま、会期中にご使用いただける AFK の「メイン会場」と「AFK Resonance Exhibition」を巡るセット券が付いた宿泊プランを 10 組 20 名限定で販売いたします。なお、メイン会場「京都国立博物館 明治古都館」へは、京阪電車 七条駅と京都駅前(ザ・サウザンド京都前)を結ぶステーションループバスが便利です。



【宿泊期間】2026年2月20日(金)チェックイン～2月24日(火)チェックアウト

【内容】ザ・サウザンド京都での宿泊(1泊朝食付き)

AFK メイン会場と「AFK Resonance Exhibition」会場の入場セット券
(大人人数分のみ、添い寝のお子様分は含まず)

※2月24日(火)～3月1日(日)は「AFK Resonance Exhibition」会場の入場のみとなります。

【料金】2名1室利用時1名様あたり26,500円～

(スーペリアルーム／チケット2枚・朝食・消費税・サービス料15%込、宿泊税別)

【予約】<https://go-keihanhotelgroup.reservation.jp/hotels/keihan-thousand/plans/10182588>

【お問い合わせ】TEL 075-354-1000(ホテル代表 10:00～18:00)

※ステーションループバスについて詳しくは下記 URL をご参照ください。

<https://www.keihan.co.jp/traffic/specialtrain-goods/stationloopbus/>

■ ARTISTS' FAIR KYOTO 2026 開催概要

メイン会場

【会場】京都国立博物館 明治古都館
(京都市東山区茶屋町 527)

【日程】2026年2月21日(土)～2月23日(月・祝)

【時間】9:30～17:00(最終入場 16:30)



AFK Resonance Exhibition 会場

【会場】臨済宗大本山 東福寺
(京都市東山区本町 15 丁目 778)
【日程】2026年2月21日(土)～3月1日(日)
【時間】9:00～16:00(最終入場 15:30)



【チケット】

チケット種別	対象/会場	価格/販売期間・備考
フリーパス	AFK 全会場共通	2,000円 事前・オンラインのみ販売。2月20日(金)23:59まで
当日単館券	京都国立博物館 明治古都館 臨済宗大本山 東福寺 (方丈／通天橋)	一般 1,800円/大学生 900円 (要・学生証) 一般・大学・高校 : 1,000円 小学・中学 : 500円

※京都国立博物館は高校生以下無料(要・学生証)。

※チケットのご提示で、京都国立博物館 平成知新館の名品ギャラリー(平常展示)を無料でご観覧いただけます。

※未就学児は無料(要保護者同伴)。

※障がい者手帳等を御提示の方と付き添い1名までは無料。

【URL】<https://artists-fair.kyoto/>

■ARTISTS' FAIR KYOTOについて



「ARTISTS' FAIR KYOTO」は、国内外で活躍するアーティストからの推薦や多数の応募者の中から選定された新進気鋭の若手アーティスト自ら企画・出品・販売を行う、既存のアートフェアの枠組みを超えたフェアとして2018年に京都で誕生しました。伝統から革新を生み出してきた京都で「Art Singularity(アートシンギュラリティ)」をコンセプトに掲げ、アーティストが世界のマーケットを見据え、次の次元へと活躍の場を拡大するアートの特異点を目指します。

主催：京都府、京都新聞、ARTISTS' FAIR KYOTO 実行委員会

後援：経済産業省、文化庁、京都商工会議所、一般社団法人京都経済同友会

■ARTISTS' FAIR KYOTO : SATELLITE 2026について



「ARTISTS' FAIR KYOTO 2026」と同時期に開催されるアートイベント。「ARTISTS' FAIR KYOTO」のコンセプトに共感する企業が、京都から発信するアートシーンとともに盛り上げるため、「ARTISTS' FAIR KYOTO」に所縁のあるアーティストをフィーチャーした展覧会を京都市内の各所で開催します。

SDGsを実現するライフスタイルを提案する

京阪グループの「BIOSTYLE PROJECT」について

健康的で美しく、クオリティの高い生活を実現しながら、SDGs達成にも貢献していく。京阪グループでは、そんな循環型社会に寄与するライフスタイルを「BIOSTYLE(ビオスタイル)」として展開し、お客さまにご提案しています。規制や我慢だけから生まれる活動ではなく、“人にも地球にもいいものごとを、毎日の生活中に、楽しく、無理なく、取り入れていくことができる明るい循環型社会の実現”に貢献するため、京阪グループにできうる様々な活動を推進していきます。

**KEIHAN
BIOSTYLE
PROJECT**

京阪グループのSDGs ビオスタイルプロジェクト

►THE THOUSAND KYOTOは、2022年7月に「千年ホテル」へリブランドし、快適さとサステナビリティを追求する京阪グループのフラッグシップホテルとして、BIOSTYLE PROJECTに認証されています。

「千年ホテル」ならではの快適×サステナブルな体験やアクションを展開してまいります。

►「BIOSTYLE PROJECT」について詳しくはこちら

<https://www.keihan.co.jp/corporate/sustainability/biostyle/>

THE THOUSAND KYOTO(ザ・サウザンド京都)

【所在地】〒600-8216 京都市下京区東塩小路町 570 番

【アクセス】JR 京都駅より東へ徒歩約 2 分

【階 数】地下 1 階～地上 9 階（客室：3 階～9 階/ 222 室）

【公式 HP】<https://www.keihanhotels-resorts.co.jp/the-thousand-kyoto/>



<このリリースに関するお問い合わせ・ご取材のお問い合わせ>

京阪ホテルズ＆リゾーツ株式会社

ザ・サウザンド京都 広報担当 / セールス&マーケティング部

TEL : 075-351-0337 FAX : 075-343-3722 Email : press@keihanhotels-resorts.co.jp